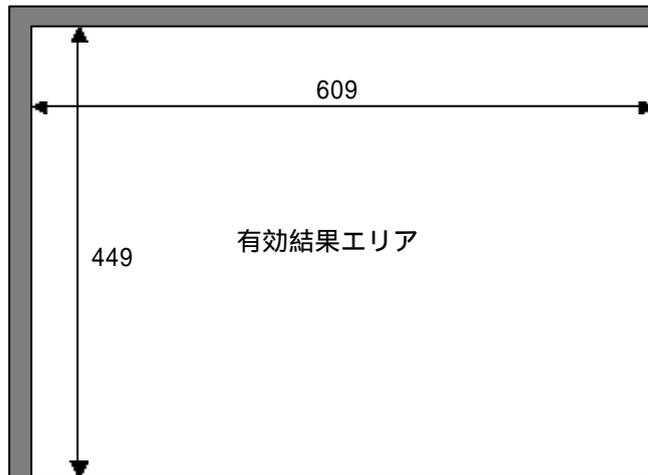
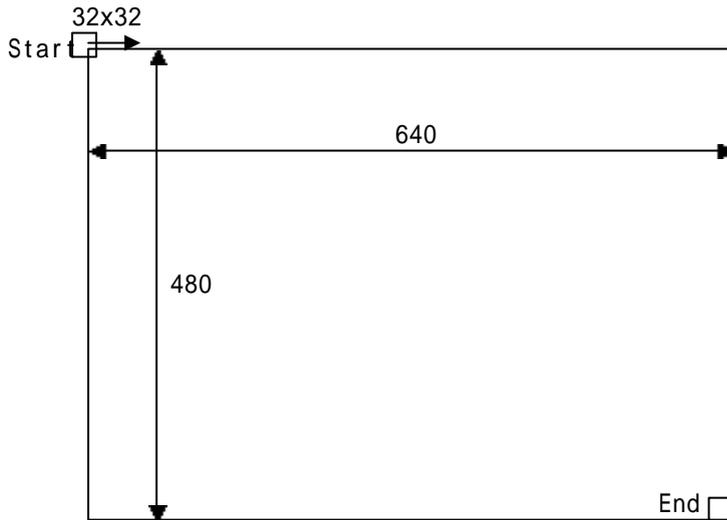


【SVBMPの動作内容】

VRAM内の画像（2値化データ）に対し32×32画素の領域で処理を行い、その結果を出力する。



出力される結果データはVRAMの画面イメージに於いて、上方31ラインと左方31ライン分（斜線部）はデータとしては無効である。

概念

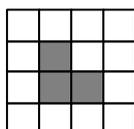
係数レジスタ（処理領域）は 3×3 だが、簡易的に 4×4 として説明

パターンマッチング

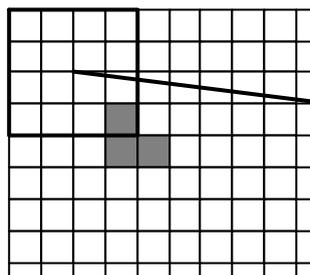
あらかじめ S V B M P（係数レジスタ）に登録した形状データに対し、V R A M から入力された画像データとの画素単位の X N O R をとり、一致した画素の個数が出力される。

4×4 の場合、最大（同一）16となる。

係数レジスタ



VRAMからの入力



出力（一致）データ
X = 無効データ

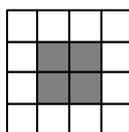
X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
X	X	X	12	12	12	12	13	13	
X	X	X	11	12	12	10	12	13	
X	X	X	11	12	16	12	12	13	
X	X	X	11	10	12	12	12	13	
X	X	X	12	11	11	11	12	13	

モフォロジ

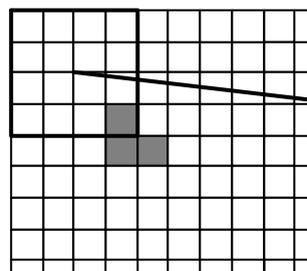
あらかじめ S V B M P（係数レジスタ）に登録された形状データにより、V R A M から入力された画像データに対する形状の膨張・縮小を行う。出力データは 1（黒） / 0（白）

「黒の膨張（白の縮小）」黒に関する、係数レジスタと V R A M データの ' O R '

係数レジスタ



VRAMデータ

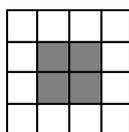


出力データ
X = 無効データ

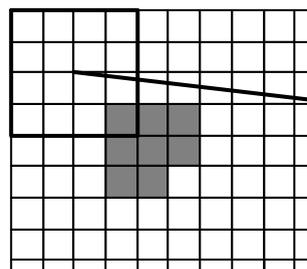
X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
X	X	X	0	0	0	0	0	0	
X	X	X	0	1	1	0	0	0	
X	X	X	0	1	1	1	0	0	
X	X	X	0	1	1	1	0	0	
X	X	X	0	0	0	0	0	0	

「黒の縮小（白の膨張）」黒に関する、係数レジスタと V R A M データの ' A N D '

係数レジスタ



VRAMデータ



出力データ
X = 無効データ

X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
X	X	X	0	0	0	0	0	0	
X	X	X	0	0	1	1	0	0	
X	X	X	0	0	1	0	0	0	
X	X	X	0	0	0	0	0	0	